

# 牛乳を愛してくれるみなさんへ。

雨が降っても、風が吹いても、目に見えない不安が立ちはだかっても、  
それに逆らうことや阻止する力など私たちは持っていないません。  
技術の発展や生活環境の変化など、時代が移り行く中にあっても、  
祖父から父へ、父から私へと受け継がれた  
“我が家家の酪農の仕事”に対する『思い』や『使命』はずっと変わりません。

今も昔も家族や地域の方に支えられながら、365日なにがあっても朝と夕方、  
牛たちとともに『美味しい品質の良い牛乳』を生産し、  
『待ってくれている方々の食卓や学校、地域の方々へお届けすること』が  
生産者としての使命だと思っています。  
それが、60年のあいだ変わらず続く我が家毎日です。

牛たちは私たちが手間暇かけて世話をし、住みやすい環境を作り大切に思っていれば、  
それに応えるように美味しい牛乳を作ってくれます。  
頑張ればその分応えてくれる、それが楽しくもあり、また頑張ろうと思えるのです。  
そういう思いで牛たちとともに愛情いっぱいに作った牛乳だからこそ、  
待っていてくださる皆様のもとへ、この先もずっとお届けしたいと思っています。

自分たちの子どもが大人になっても  
「お父さんたちの牛乳はいつまでも変わらずおいしいね！」と  
言いながら飲み続けてもらえるように。そして牛乳から繋がる人や牛たちへ、  
これからも「ありがとうございます」という言葉と感謝の気持ちを伝えたいです。

熊本県（有）隈部牧場 隈部 憲一郎



[ 酪農家さんから届いた写真です ]

## 一日一日に感謝をこめて。九州の牛乳

